

経済統計学会・法政大学日本統計研究所 共催

後援 総務省統計局・統計研修所

統計チュートリアルセミナー

## 自治体における行政情報の統合利用と統計

—人口減少社会における政策と行政・統計情報の新たな関係—

- 〔日時〕 2014年9月13日（土曜日）13:00～16:00  
〔場所〕 クレオ大阪北（大阪市立男女共同参画センター北部館）  
〔所在地〕 大阪市東淀川区東淡路1-4-21（Tel:06-6320-6300）  
〔参加費〕 無料

セミナーへのご出席を希望される方は、ご氏名（所属）を下記までお知らせください。

法政大学日本統計研究所：jsri@adm.hosei.ac.jp

## プログラム

コーディネーター 森 博美（法政大学）

座長 菊地 進（立教大学）

13:00 開会

13:10 「統計におけるオープンデータの高度化について—統計GISを中心に—」

奥田直彦氏（総務省統計局統計情報システム課）

13:30 「経済センサスメッシュデータを基盤としたデータ統合による分析の試み」

裏山隆一氏（大阪府庁総務部統計課）

14:00 「大阪府内市町村の人口情報提供の現状から」

浅野和仁氏（富田林市上下水道部）

14:30 「地方自治体版G-Censusの行政計画への活用について」

青木和人氏（あおき地理情報システム研究所代表）

15:00 「住民基本台帳の地理空間情報としての活用可能性」

長谷川普一氏（新潟市都市政策部）

15:30 討論

16:00 閉会

## 〔会場へのアクセス〕

(電車)

阪急淡路駅下車、東出口から南東へ徒歩約 10 分

(バス)

市バス 37 号系統井高野車庫行き「東淡路 1 丁目」下車徒歩 3 分

(タクシー)

新大阪駅から約 1,000 円

## 〔会場付近案内マップ〕

